

平成21年度予算案と

行財政改革は

質問

世界的な景気後退の波が押し寄せ、大変厳しい経済状況が続き、愛西市の法人税収は、前年度当初比29%・8千万円の減収である。このような中、本市の21年度一般会計は、前年度比3.3%減の189億800万円である。予算の主要な施策は。

企画部長

21年度予算案は、政策的経費を極力抑え義務的経費、緊急的、継続的なものを中心に編成した骨格予算である。主要な施策は、勝幡駅前広場整備事業、小・中学校の建物耐震補強工事、ファミリーサ

ポートセンター事業、特別支援教育支援員配置事業、適応指導教室などの事業。

質問

災害時要援護者支援計画策定についての進捗状況は。

福祉部長

2月には一応の素案ができたので、21年度に検討会議、策定委員会に図っていきたい。ある程度、要援護者の範囲を固めたので、名簿の作成などについては、なるべく早い時期から取り組んでいきたい。

質問

財政指標から見る数値は。

企画部長

19年度決算での数値は、財政力指数が0.75、県内35市の中で34位、全国783市中298位。経常収支比率は86.8%、県内22位で全国105位。実質公債費比率は5.1%、県内7位で全国44位。この数値については、非常に健全な指標を示している。

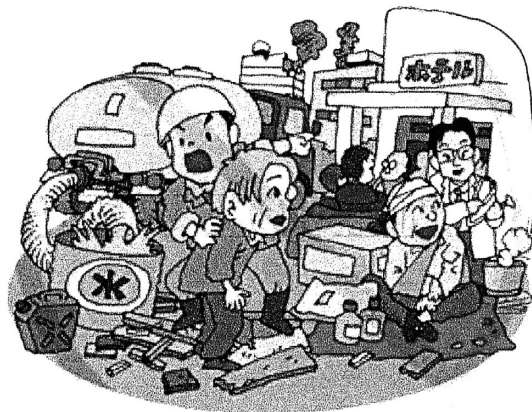
質問

行政改革の推進・集中改革プランの取り組み状況は。

福祉部長

主な取組みでは、自立的な行政経営システムの構築に、全庁上げて取り組んでいる。指定管理者制度などを活用し民間委託を進めている。市民と行政の協働の推進は、パブリックコメント制度を実施して市民の意見を取り入れている。組織機構の見直しについては、簡素で効率的な組織を順次進めており、4月1日以降からも新たな機構で取り組んでいく。

情報化の推進については、審議会などの会議の公開をホームページにアップしている。



市役所窓口の土・日開庁を

質問

市民のライフスタイルが多様化している。県内の24市が、いろんな工夫をして市民サービスに取り組んでいる。土・日の午前中とか、月一回の日曜日を開庁するなど、他にも平日延長をしている。本市も土・日窓口開庁の実施に向けて検討しては。

市民生活・保健部長

土・日の開庁については、慎重に判断をしていかなければならない。愛西市は4庁舎の分庁方式で、宿・日直も各庁舎で行っている状況である。1日開庁すればいろいろな問題が出てくるので、よく調整し検討していきたい。



榎本雅夫 議員